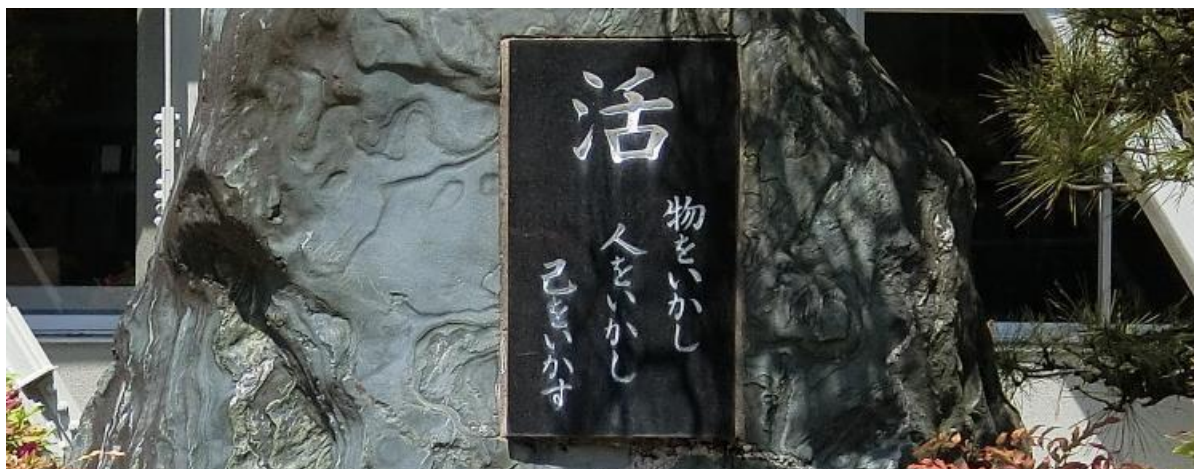


## 令和4年度「愛西工科高等学校」は更なる変化を遂げます。



第15代校長 丹後 茂

令和3年4月、愛知県では、グローバル化、デジタル化の進展に伴う産業界のニーズの変化を踏まえ、すべての県立工業高等学校が「工科高等学校」として生まれ変わりました。それにより、本校は学校名を「愛知県立愛西工科高等学校」に改称し、ロボット工学科の新設と建築デザイン科への科名変更が行われ、新しい学校としてスタートしました。

今年度は改称2年目となり、建築デザイン科を除く昨年度の入学生が、ロボット工学科・機械科・電子工学科に分かれ、より専門的な授業を展開していきます。また、エンジニア・アカデミックそれぞれのコースも始まり、一人ひとりのニーズに合わせた選択が可能になっています。タブレット端末も1人1台配備され、ICT教育を充実させていく基盤は整いました。

もちろん、本校の前身である佐織工業高等学校からの伝統を引き継ぎ、校訓「活（いかす）物をいかし、人をいかし、己（おのれ）をいかす」に込められた思いは継承していきます。

今後も地域社会や産業界、卒業生からの信頼と期待に応えるべく、職員・生徒が一丸となって日々努力を重ねてまいります。

### 教育目標

「社会や時代の変化に主体的に対応し、技術を通して社会の発展に寄与できる人材の育成」

### 身に付けさせる資質・能力

- ・基礎学力（進路実現をするための基礎的な学力や人生を豊かにする教養）
- ・ものづくりの技術（ものづくりに必要な知識・技術や実体験から得られる創造力）
- ・問題解決能力（問題を発見して主体的に解決する態度や論理的思考力）
- ・人間性（思いやりの心とマナーや技術者としての倫理観）
- ・コミュニケーション能力（他者との信頼関係を築き協働する力）